



平成23年7月22日

各 位

会 社 名 高砂鐵工株式会社
代表者名 代表取締役社長 大植 啓一
(コード：5458、東証第二部)
問合せ先 取締役経理部長 畑田 正樹
(TEL. 03-5399-8111)

ステンレス事業（一部）の事業譲渡契約締結およびめっき事業の撤退
に関するお知らせ

当社は、平成23年6月10日付け「当社事業の抜本的改善策の検討に関するお知らせ」でお知らせしておりました、エンボス製品を除くステンレス国内販売事業をNSステンレス株式会社（以下、「NSステンレス」という）に譲渡すること、およびめっき事業の撤退について検討してまいりましたが、これらにつき本日開催の取締役会において下記の通り決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. ステンレス事業について

当社は、本日開催の取締役会において、エンボス製品を除くステンレス国内販売事業をNSステンレスに譲渡することを決議し、事業譲渡契約書を締結いたしました。

1. 事業譲渡の理由

当社は、早期に収益力を向上させるとともに財務体質を強化するため、エンボス製品を除くステンレス国内販売事業を、新日鐵住金ステンレス株式会社のメーカー商社であるNSステンレスに譲渡し、当社はNSステンレスからの受託を中心とする加工受託事業に特化いたします。

2. 事業譲渡の概要

(1) 譲渡事業の内容

エンボス製品を除くステンレス国内販売事業（譲渡後のNSステンレスでの事業継続に必要な棚卸資産を含む）

(2) ステンレス事業の売上高（平成23年3月期）

	ステンレス事業(a) (めっき・加工品を除く)	平成23年3月期連結実績(b)	比率(a/b)
売 上 高	6,084百万円	17,091百万円	35.6%

(3) 譲渡する資産（棚卸資産）の金額

7.3億円（平成23年5月31日現在）

(4) 譲渡価格および決済方法

譲渡価格 : 7.1億円、ただし本価格のうち、譲渡する棚卸資産は平成23年5月31日時点の数量・時価をベースとしたものであり、決済時には事業譲渡実行日時点の数量・時価に価格確定されます。

決済方法 : 現金決済

(5) NSステンレスの概要

商号：NSステンレス株式会社
本店所在地：東京都中央区日本橋本石町3-2-2
代表者氏名：大野 譲
設立年月日：2007年（平成19年）7月1日
資本金：20億円
株主：住友商事株式会社・日鐵商事株式会社・新日鐵住金ステンレス株式会社
従業員：100名
売上高：750億円
上場会社と当該会社の関係：資本関係 当社のその他の関係会社である新日鐵住金ステンレス株式会社の持分法適用関連会社であります。
人的関係 ありません
取引関係 ステンレス鋼板の購入・販売
関連当事者への該当状況 該当しません

3. 今後の日程

- | | |
|--------------|------------|
| ①平成23年 7月22日 | 当社取締役会決議 |
| ②平成23年 7月22日 | 事業譲渡契約書締結 |
| ③平成23年10月 1日 | 事業譲渡実行（予定） |
| ④平成23年10月14日 | 譲渡対価決済（予定） |

なお、本件事業譲渡は、会社法第467条第1項第2号規定の「事業の重要な一部の譲渡」に該当しない事業の一部譲渡であり、株主総会の決議を要しません。

II. めっき事業について

当社のめっき事業は、顧客先における材質転換、競争激化に伴い、受注低迷が続き赤字が長期化しております。今後も大幅な回復は見込めない状況であることから、平成23年9月末日をもって撤退いたします。

III. 今後の見通し

本件により、平成24年3月期連結会計年度に特別損失の計上が見込まれますが、当社連結業績に与える影響につきましては、詳細が判明次第別途開示いたします。

今後当社といたしましては、スキンパスによるエンボス商品やプレスプレート、高精度パイプ商品は今後とも当社の特長商品として差別化を図り、マーケットの拡大と収益力の強化に努めます。

また、当社の主力製品であるみがき帯鋼製品は、この分野でのパイオニアとして長年にわたる事業蓄積をベースとし、原材料の主要調達先であります新日本製鐵株式会社との品質・技術面等における連携も一層深めつつ、商品力・競争力の向上を図っていく所存であります。

以上